

はじめに

『看護技術プラクティス』の初版は2003年に出版されました。第4版を監修された竹尾恵子先生（元国立看護大学校校長）は、初版から第4版まで、著者の先生方とともに本書を大切に育ててこられました。今回、竹尾先生のお気持ちを引き継ぎ、お姿を偲びながら、第5版を編集させていただきました。

この改訂第5版では、第4版の内容をアップデートするとともに、少しボリュームを増やして新たに「抗がん剤曝露・放射線曝露の防止策」「職業感染対策」「死の看取り」「末梢循環促進ケア」「内視鏡検査」の節を加えました。また、「ベッドメイキング」についても新たに項から節にして解説し、写真と動画を追加して内容を充実させております。

本文の改訂ならびに動画の撮影では、多くの先生方から多大なご協力をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。また、（株）Gakkenの黒田周作様をはじめ多くの方々のご尽力に、心より感謝申し上げます。

「安全な療養環境」と「適切な看護技術」は、人が安心して安楽に療養するうえで不可欠な要素です。これからも本書が、皆様の学習に役立つことを願っております。

すてきな看護師さんになってください。いつも私たちは皆さんを応援しています。

2026年8月
編者を代表して 小澤三枝子